



## Guidewire ローカライゼーション ビジネスアナリスト

### 募集職種

人材紹介会社

[株式会社ネックス](#)

求人ID

1608054

業種

ITコンサルティング

雇用形態

正社員

勤務地

東京都 23区

給与

経験考慮の上、応相談

更新日

2026年09月02日 00:00

### 応募必要条件

職務経験

6年以上

キャリアレベル

中途経験者レベル

英語レベル

ビジネス会話レベル

日本語レベル

ビジネス会話レベル

最終学歴

大学卒：学士号

現在のビザ

日本での就労許可が必要です

### 募集要項

#### 職務概要

Guidewire製品を日本市場のニーズに適合させるため、開発に直接活用できる詳細な業務要件を定義するポジションです。ビジネスアナリストとして、業務シナリオの作成、受入基準（Acceptance Criteria）の策定、さらに実装された機能が本来のビジネス要件を満たしているかを検証するまで、一連のプロセスを主体的にリードいただきます。

#### 業務内容

・ Guidewire製品に必要なとなる具体的な変更内容を反映した、開発可能レベルの詳細な業務要件を定義する。単なる業務上の意図や概念的な要求事項ではなく、実際の製品機能に紐づいた要件を作成すること。

・ 業務要件に基づき、明確な受入基準を含むユーザーストーリーを作成する。ユーザーストーリーには、開発者が追加説明なしで実装できるレベルの具体的なかつ実行可能な情報を含めること。

・ 各機能を実現するために必要なデータ要件、ワークフロー要件、およびシステム間連携要件を定義する。

・ 開発チームが必要とする水準で、業務ルール、プロセスフロー、設定（コンフィグレーション）要件、データマッピング

グ、タイプリスト値、および業務シナリオを文書化する。

- ・顧客およびステークホルダーとの要件ヒアリングセッションを主導または支援する。
- ・完了したユーザーストーリーやUX設計について、ビジネス観点で検証を実施し、受入前に当初の業務目的を満たしていることを確認する。
- ・ビジネスレベルでのユーザー受入テスト（UAT）を実施し、不具合の特定および解決を支援する。
- ・品質保証チームと連携し、要件がテスト可能であること、およびテストケースが実際の業務シナリオを反映していることを確認する。
- ・業務要件を機能仕様へ落とし込み、顧客向けドキュメントの作成にも貢献する。
- ・Guidewireへのエスカレーションに依存せず、パートナー企業内の専門家ネットワークを積極的に活用して要件の妥当性を検証する。
- ・必要に応じて、保険業界に関する知識を他のチームメンバーへ共有する。

---

## スキル・資格

### 必須条件

- ・日本の損害保険（Property & Casualty Insurance）業界に関する深く専門的な知識を有すること。これはBusiness Analyst職の最重要選考基準です。単に関係者の要求を文書化するだけでなく、実際の保険業務プロセスに基づいて要件の不足やギャップを特定できるレベルの知識が求められます。
- ・テクノロジー導入プロジェクトにおけるBusiness Analyst経験3年以上。
- ・アジャイル開発手法を用いたソフトウェアプロジェクトにおいて、プロセスマップ、ユースケース、データマッピング等の業務要件定義経験を有すること。
- ・Guidewireグローバルチームと自立してコミュニケーションが取れるレベルの日本語および英語の読み書き・会話能力。
- ・Guidewire製品のBusiness Analyst認定資格の保有が望ましいですが、現時点で未取得の場合でも、Guidewireプロジェクト経験を有する方は応募可能です。参画後は、必要に応じて認定資格の取得に取り組んでいただきます。

### 歓迎要件（特に優遇）

- ・Guidewire製品のBusiness Analyst認定資格（Aceレベル）。
- ・Guidewire製品の実際の振る舞いに直接基づいた業務シナリオを作成できること。すなわち、一般的な業務ニーズを言い換えるだけでなく、「製品として何を変更するのか」を具体的に定義できる能力。
- ・日本の損害保険会社において、または損害保険会社向けに、業務またはIT関連職務に従事した経験。
- ・パートナー企業内の専門家ネットワークを活用し、要件の妥当性を独力で検証した実績。

### あと望ましい要件

- ・AIを活用した要件定義支援ツールの利用経験。
- ・複数のGuidewire製品に関する経験（例：PolicyCenterおよびBillingCenterの両方）。
- ・Business Analysis手法に関する正式な教育・トレーニングの受講経験

---

## 会社説明